

# 合 意 書

第 10 回日中韓繊維産業協力会議における合意に基づき、第 11 回中韓日繊維産業協力会議が中国紡織工業連合会の主催により、2023 年 9 月 6 日に青島において開かれた。中国紡織工業連合会（CNTAC）、韓国繊維産業連合会（KOFOTI）、日本繊維産業連盟（JTF）（以下「三か国」）は会議に代表団を派遣した。今会議は三か国の繊維業界が新型コロナウイルス感染症のパンデミックが収束した後に行った初めての対面会議であり、とりわけ重要な意義を持つ。


会議では、中国紡織工業連合会会長で、国際繊維メーカー連合会主席の孫瑞哲氏が「グローバルサプライチェーンとの融合における中国の繊維産業の実践と展望」と題した基調報告を行った。三か国の代表は、「中韓日の繊維産業の現状と見通し」、「ファッションイノベーションにおける東洋文化の価値と役割」、「デジタル化への転換」、「持続可能な発展」など注目される話題について議論を行い、以下のように合意した。

1. コロナ禍が終わり、世界が百年に一度の大変局の時代におかれて、三か国は交流と学び合いを一層強め、繊維貿易の往来を共に促進し、互惠ウィンウィンの産業チェーン・サプライチェーン協力体系を共に構築し、地域産業の発展の強じん性を強化することで合意した。
2. 三か国は引き続き業界が注目する問題にフォーカスし、中韓日における繊維貿易の自由化、ファッションのトレンドとイノベーション、デジタル技術、持続可能な発展アクションを始め、多分野の協力を推進することで合意した。
3. 三か国間の繊維産業協力会議のプラットフォームとしての役割を引き続き果たすため、三か国は第 12 回韓日中繊維産業協力会議を韓国にて開催することに合意した。

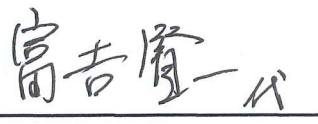
2023 年 9 月 6 日



中国紡織工業連合会  
会長  
孫瑞哲



韓国繊維産業連合会  
会長  
崔炳五



日本繊維産業連盟  
会長  
鎌原 正直